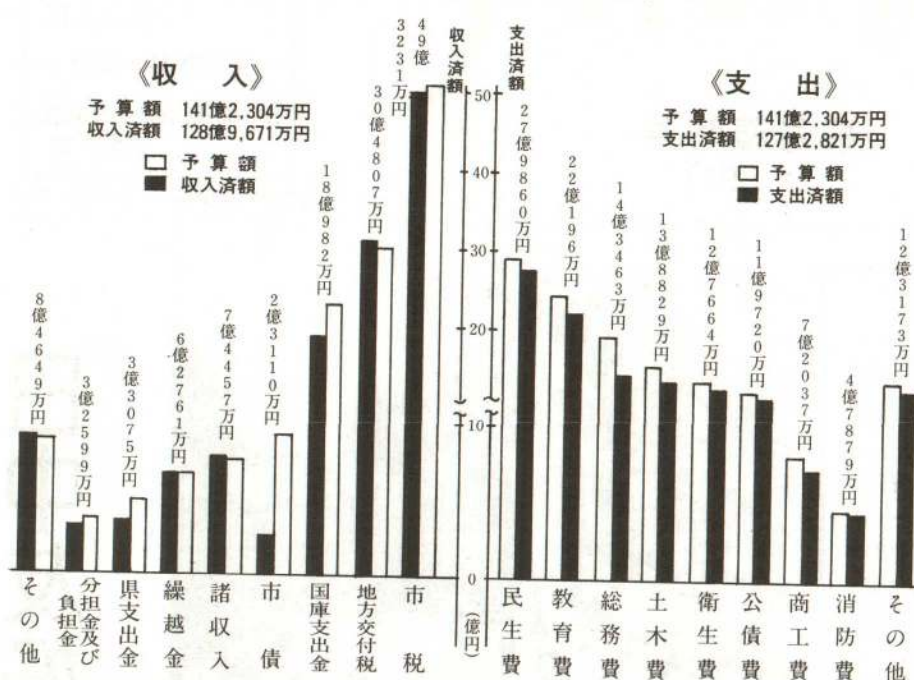


59年度一般会計収支状況



私たち大館市の財政がどのように運営され、現在どのような内容になっているかを知っていただくために、毎年二回財政の公表をしています。今回は五十九年度末(60年3月31日現在)の収支状況のあらましをお伝えします。なお、各会計とも六十年四月から五月末日までの出納整理期間中の収入と支出が加算されて決算額となります。

五十九年度 市の家計簿を公表します

(60年3月31日現在)

特別会計の収支状況

会計名	予算額	収入額	収入率	支出額	支出率
国民健康保険	279,945	239,371	85.5	242,695	86.7
老人保健	227,184	207,987	91.6	207,620	91.4
温泉開発	5,444	3,039	55.8	1,198	22.0
奨学資金	1,707	1,754	102.8	1,652	96.8
公設総合地方卸売市場	6,054	5,587	92.3	4,890	80.8
土地取得	14,491	5,639	38.9	8,094	55.9
食肉センター	3,961	3,098	78.2	3,283	82.9
都市計画事業	34,624	18,238	52.7	32,090	92.7
計	573,410	484,713	84.5	501,522	87.5

市税の収納状況

区分	収入済額	収入率
市民税(個人)	176,500	93.4
市民税(法人)	45,793	97.1
固定資産税	178,617	88.6
軽自動車税	3,419	92.7
市たばこ消費税	32,325	100.0
電気税	22,828	99.8
鉱産税	18,137	97.4
木材引取税	544	99.6
入湯税	1,980	88.5
特別土地保有税	513	26.7
都市計画税	12,575	83.8
合計	493,231	92.2

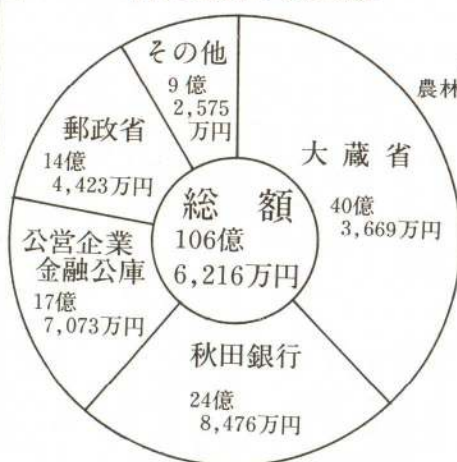
市債の現状

◆59年9月末日現在高103億3,750万円
◆60年3月末日現在高106億6,216万円



※市債とは、市が大きな事業をするために必要な財源の一部として借入するものです。借入金は次年度以降の長期にわたり返済するため後年度の財源負担となります。そこで財政負担の年度間調整を図りながら、借入運用をしています。

〈借入先別の現在高〉



〈使用目的別の現在高〉

